

中津川市における介護給付の状況

令和6年度上半期 モニタリング実施分

中津川市介護保険課

目次

1. 要介護（要支援）認定者数、要介護（要支援）認定率の推移

2. サービス別給付状況の推移

居宅サービス

訪問介護 訪問入浴介護 訪問看護 訪問リハビリテーション
居宅療養管理指導 通所介護 通所リハビリテーション 短期入所生活介護
短期入所療養介護（老健） 福祉用具貸与 特定福祉用具購入 住宅改修費
特定施設入居者生活介護 居宅介護支援 小計

地域密着型サービス

定期巡回・随時対応型訪問介護看護 地域密着型通所介護
認知症対応型通所介護 小規模多機能型居宅介護 認知症対応型共同生活介護
看護小規模多機能型居宅介護 小計

施設サービス

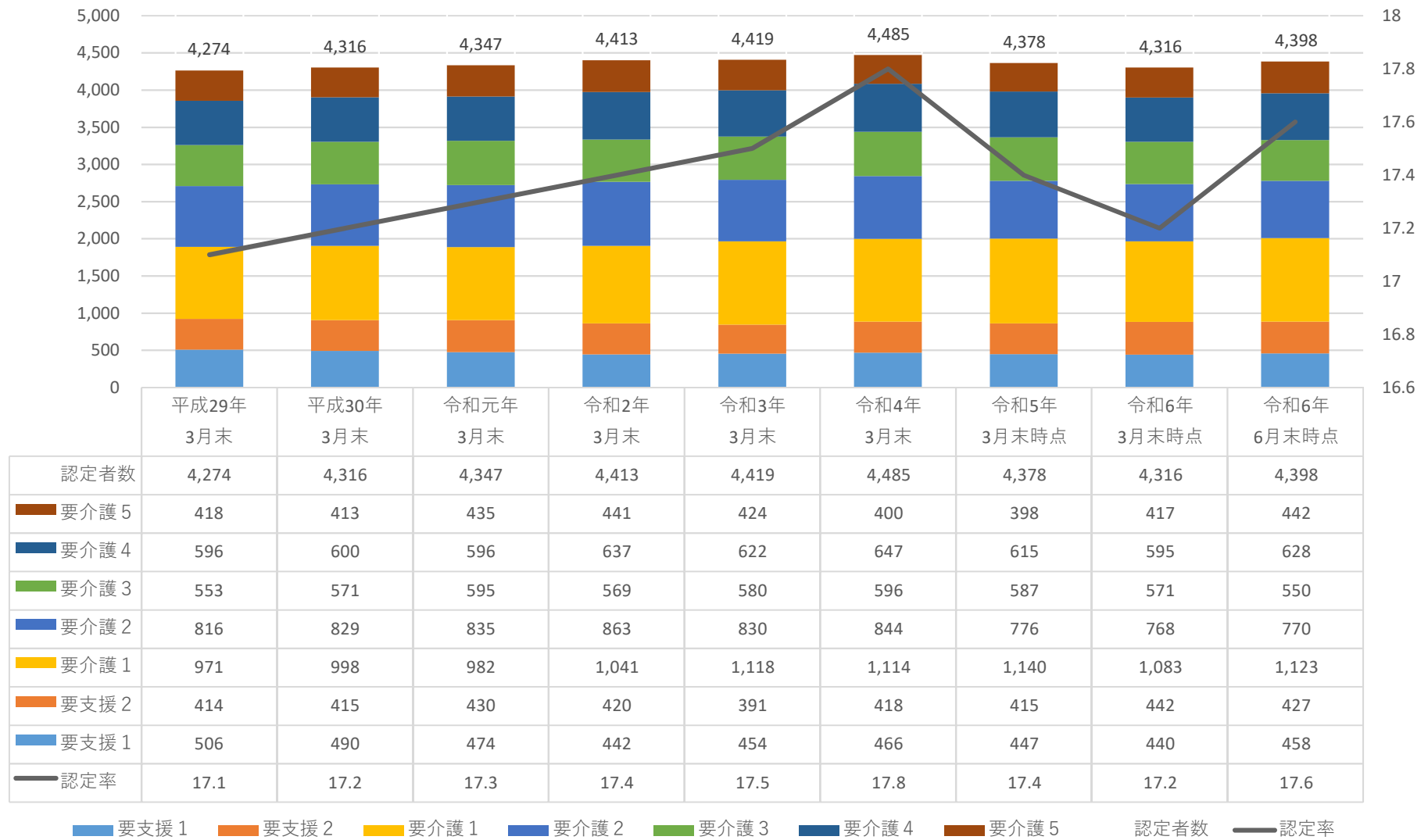
介護老人福祉施設 介護老人保健施設 介護医療院 小計

介護予防サービス

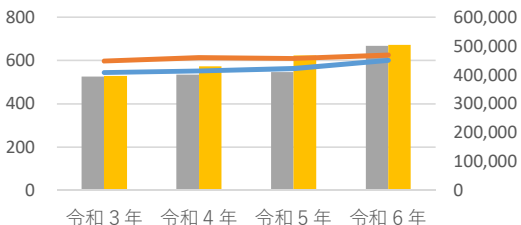
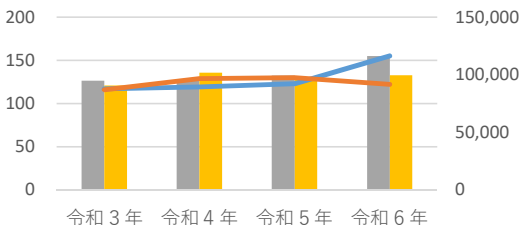
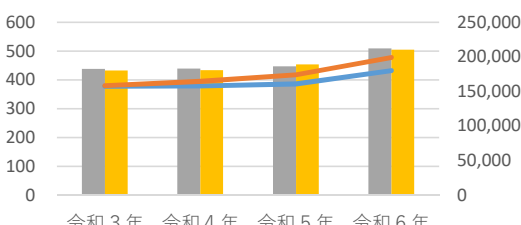
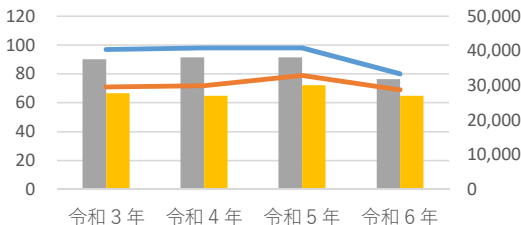
小計

3. 第1号被保険者1人あたり給付費の状況（サービス別）

1. 要介護(要支援)認定者数、要介護(要支援)認定率の推移



2. サービス別給付状況の推移

			第8期						第9期				給付費（計画） 給付費（実績） 件数（計画） 件数（実績）	
			令和3年度 （対計画比）		令和4年度 （対計画比）		令和5年度 （対計画比）		令和6年度（見込） （対計画比）		令和6年度 （実績）			
居宅サービス														
訪問介護	件数	計画	544	109.7%	552	111.1%	563	108.3%	601	104.0%	312			
		実績	597		613		610		625					
	給付費	計画	394,473	100.4%	400,741	107.2%	409,514	114.0%	501,232	100.6%	252,035			
		実績	395,905		429,640		466,939		504,070					
【乖離の要因と対応策の検討】 ほぼ計画どおりに推移している。														
訪問入浴介護	件数	計画	117	99.1%	119	108.4%	123	105.7%	155	78.7%	61			
		実績	116		129		130		122					
	給付費	計画	94,668	95.8%	96,060	105.7%	99,290	97.4%	115,972	85.7%	49,704			
		実績	90,708		101,565		96,710		99,409					
【乖離の要因と対応策の検討】 当市においては、訪問入浴介護の利用が非常に多く（P10、11参照）、また8期計画期間中は、件数・給付費とも増加傾向にあったため、9期計画期間においても、その傾向は続くと推計を行ったが、計画より実績の伸びは鈍化している。 今後の伸び率の推移に注視していきたい。														
訪問看護	件数	計画	378	100.5%	379	104.2%	386	108.0%	432	110.6%	239			
		実績	380		395		417		478					
	給付費	計画	182,418	98.9%	182,804	98.9%	186,170	101.4%	212,049	99.2%	105,197			
		実績	180,348		180,757		188,765		210,394					
【乖離の要因と対応策の検討】 ほぼ計画どおりに推移している。 給付費に対し、件数の伸び率が高い要因について今後、分析を進めていきたい。														
訪問 リハビリテーション	件数	計画	97	73.2%	98	73.5%	98	80.6%	80	86.3%	35			
		実績	71		72		79		69					
	給付費	計画	37,531	73.9%	38,132	70.9%	38,132	78.8%	31,853	84.6%	13,472			
		実績	27,720		27,040		30,031		26,943					
【乖離の要因と対応策の検討】 8期計画期において、実績値が計画値を大きく下回っていたため、9期計画は計画値を下方修正した結果、ほぼ計画どおり推移していると言えるが、増加傾向にあった利用件数について、今年度減少に転じており、サービスの供給体制を含め、原因についての分析を進めていきたい。														

			第8期						第9期				給付費（計画） 給付費（実績） 件数（計画） 件数（実績）	
			令和3年度 （対計画比）		令和4年度 （対計画比）		令和5年度 （対計画比）		令和6年度（見込） （対計画比）		令和6年度 （実績）			
居宅療養管理指導	件数	計画	472	136.7%	488	144.7%	503	149.5%	489	157.7%	385			
		実績	645		706		752		771					
	給付費	計画	52,299	84.8%	54,126	93.5%	55,792	94.2%	56,516	94.0%	26,570			
		実績	44,354		50,626		52,551		53,140					
	【乖離の要因と対応策の検討】 給付費の推移については、8期からほぼ計画通りに推移しているが、件数の乖離が大きい。 国のシステムをもとに算出を行っているところであるが、原因について今後、分析を進めていきたい。													
通所介護	件数	計画	1,243	103.8%	1,256	96.6%	1,282	90.6%	1,121	106.0%	594			
		実績	1,290		1,213		1,162		1,188					
	給付費	計画	1,106,799	98.0%	1,123,984	90.3%	1,150,776	84.3%	1,039,839	96.0%	498,990			
		実績	1,084,635		1,015,255		969,600		997,980					
	【乖離の要因と対応策の検討】 8期計画期においては、新型コロナの影響から実績値が計画値を下回っていたため、9期計画は計画値を下方修正した。結果、ほぼ計画どおりに推移している。 件数については、計画を上回る実績となっており、コロナの影響の利用者離れが解消してきているのか、今後状況を注視していく必要がある。													
通所 リハビリテーション	件数	計画	204	90.2%	209	82.3%	213	72.8%	162	92.0%	74			
		実績	184		172		155		149					
	給付費	計画	121,072	91.0%	123,863	76.8%	126,485	68.7%	95,439	86.8%	41,414			
		実績	110,123		95,068		86,904		82,827					
	【乖離の要因と対応策の検討】 8期計画期において、実績値が計画値を大きく下回っていたため、9期計画は計画値を下方修正した。結果、ほぼ計画どおりに推移していると言えるが、当市においては、通所リハビリの利用が少ない傾向（P10，11参照）にあり、サービスの供給体制についても、今後分析を行う必要がある。													
短期入所生活介護	件数	計画	399	95.7%	405	89.9%	414	91.1%	367	101.4%	186			
		実績	382		364		377		372					
	給付費	計画	365,365	104.4%	369,826	90.0%	379,216	90.1%	320,071	104.4%	167,095			
		実績	381,335		332,736		341,814		334,190					
	【乖離の要因と対応策の検討】 ほぼ計画どおりに推移している。													

			第8期						第9期				■ 給付費（計画） ■ 給付費（実績） — 件数（計画） — 件数（実績）	
			令和3年度 （対計画比）		令和4年度 （対計画比）		令和5年度 （対計画比）		令和6年度（見込） （対計画比）		令和6年度 （実績）			
短期入所療養介護 （老健）	件数	計画	69	84.1%	72	70.8%	72	62.5%	61	55.7%	17			
		実績	58		51		45		34					
	給付費	計画	62,037	91.0%	64,816	74.3%	64,816	66.4%	56,620	60.3%	17,074			
		実績	56,469		48,164		43,019		34,147					
	【乖離の要因と対応策の検討】 8期計画期において、実績値が計画値を大きく下回っていたため、9期計画は計画値を下方修正したが、それでも計画値を大幅に下回る傾向が続いている。令和4年度から続いている減少傾向について、サービスの供給体制を含め、原因についての分析を進めていきたい。													
福祉用具貸与	件数	計画	1,542	102.1%	1,606	99.6%	1,667	92.3%	1,543	101.9%	786			
		実績	1,574		1,599		1,538		1,573					
	給付費	計画	242,313	99.6%	251,632	101.1%	262,080	94.0%	260,471	96.3%	125,463			
		実績	241,226		254,410		246,451		250,926					
	【乖離の要因と対応策の検討】 ほぼ計画どおりに推移している。													
特定福祉用具購入費	件数	計画	21	133.3%	21	123.8%	20	130.0%	24	120.8%	15			
		実績	28		26		26		29					
	給付費	計画	6,164	126.6%	6,164	126.2%	5,843	145.8%	7,833	118.9%	4,655			
		実績	7,806		7,776		8,518		9,310					
	【乖離の要因と対応策の検討】 件数、給付費ともに計画値を上回って推移しているが、傾向としては、計画どおりに推移している。													
住宅改修費	件数	計画	12	91.7%	14	71.4%	17	58.8%	6	166.7%	6			
		実績	11		10		10		10					
	給付費	計画	13,805	96.5%	15,801	83.9%	20,558	57.7%	6,725	170.8%	6,700			
		実績	13,322		13,255		11,867		11,486					
	【乖離の要因と対応策の検討】 8期計画期において、実績値が計画値を大きく下回っていたため、9期計画は計画値を下方修正したが、その見込が低すぎたためか、今年度は計画値を大幅に上回っている。 今後の動向を注視していく必要がある。													

				第8期				第9期				■ 給付費（計画） ■ 給付費（実績） — 件数（計画） — 件数（実績）	
				令和3年度 （対計画比）		令和4年度 （対計画比）		令和5年度 （対計画比）		令和6年度（見込） （対計画比）			
特定施設入居者 生活介護	件数	計画	106	94.3%	133	76.7%	133	86.5%	125	87.2%	54		
		実績	100		102		115		109				
	給付費	計画	266,710	87.2%	334,759	71.2%	334,759	77.6%	297,225	88.9%	132,055		
		実績	232,659		238,420		259,669		264,109				
	【乖離の要因と対応策の検討】												
	8期計画期において、実績値が計画値を大きく下回っていたため、9期計画は計画値を下方修正した結果、ほぼ計画委通り推移しているが、8期計画末時点における定員数160名と比較して、実績の低さ（予防を含めても）が懸念される。入居率を適切に把握し、今後の施設整備計画に反映していく必要がある。												
居宅介護支援	件数	計画	2,288	101.2%	2,337	104.2%	2,395	91.9%	2,202	99.7%	1,097		
		実績	2,315		2,435		2,200		2,195				
	給付費	計画	437,821	100.6%	447,976	97.7%	459,722	91.9%	449,797	94.1%	211,659		
		実績	440,466		437,460		422,558		423,318				
	【乖離の要因と対応策の検討】												
	ほぼ計画どおりに推移している。												
小 計 （居宅サービス）	件数	計画	7,492	103.5%	7,689	102.6%	7,886	96.6%	7,368	104.8%	3,861		
		実績	7,751		7,887		7,616		7,724				
	給付費	計画	3,383,475	97.7%	3,510,684	92.1%	3,593,153	89.8%	3,451,642	95.7%	1,652,083		
		実績	3,307,075		3,232,173		3,225,396		3,302,251				
	【乖離の要因と対応策の検討】												
	ほぼ計画どおりに推移している。												

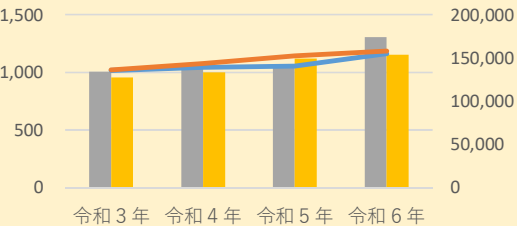
				第8期				第9期				■ 給付費（計画） ■ 給付費（実績） — 件数（計画） — 件数（実績）	
				令和3年度 （対計画比）		令和4年度 （対計画比）		令和5年度 （対計画比）		令和6年度（見込） （対計画比）		令和6年度 （実績）	
地域密着型サービス													
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護	件数	計画	36	27.8%	36	22.2%	36	19.4%	9	111.1%	5		
		実績	10		8		7		10				
	給付費	計画	46,497	25.4%	46,523	21.5%	46,523	25.8%	17,226	101.7%	8,755		
実績		11,799	10,011		11,993		17,510						
【乖離の要因と対応策の検討】 7期計画期末に初めて整備されたサービスで、実績がなく、全国の平均値を以て8期計画の推計を行ったが、実績値が計画値を大きく下回っていたため、9期計画は実績をもとに、計画値を下方修正した結果、ほぼ計画委通り推移している。													
地域密着型通所介護	件数	計画	459	108.5%	460	112.2%	467	107.3%	527	90.9%	239		
		実績	498		516		501		479				
	給付費	計画	474,946	86.8%	475,863	86.2%	484,308	88.4%	465,150	92.7%	215,573		
実績		412,217	410,214		428,095		431,146						
【乖離の要因と対応策の検討】 ほぼ計画どおりに推移している。													
認知症対応型通所介護	件数	計画	11	127.3%	11	136.4%	11	154.5%	22	68.2%	7		
		実績	14		15		17		15				
	給付費	計画	12,127	106.7%	12,134	114.8%	12,134	148.9%	23,779	81.9%	9,739		
実績		12,940	13,925		18,069		19,477						
【乖離の要因と対応策の検討】 令和6年度の施設整備計画が滞っているため、計画値を下回って推移している。 当市においては、認知症対応型通所介護の利用が少ない傾向（P参照）にあり、サービスの供給体制の不足も想像できるので、計画通りの施設整備が実施できるよう、事業所に働きかけていきたい。													
小規模多機能型 居宅介護	件数	計画	54	101.9%	82	67.1%	82	58.5%	58	79.3%	23		
		実績	55		55		48		46				
	給付費	計画	127,942	92.1%	194,555	63.6%	194,555	55.1%	138,812	68.5%	47,528		
実績		117,888	123,697		107,138		95,055						
【乖離の要因と対応策の検討】 8期計画では、令和4年度に1事業所を整備する予定でいたが、計画が滞り計画値を下回って推移した。 9期計画においても、令和6年中に1事業所整備する予定であるが、現在整備の見通しが立っておらず、今年度についても、計画を大きく下回る予定。 計画通りの施設整備が実施できるよう、事業所に働きかけていきたい。													

				第8期				第9期				■ 給付費（計画） ■ 給付費（実績） — 件数（計画） — 件数（実績）	
				令和3年度 （対計画比）		令和4年度 （対計画比）		令和5年度 （対計画比）		令和6年度（見込） （対計画比）			
認知症対応型 共同生活介護	件数	計画	202	98.5%	218	95.0%	218	95.9%	240	87.9%	105		
		実績	199		207		209		211				
	給付費	計画	635,090	95.1%	686,047	92.3%	686,047	95.3%	773,128	87.4%	337,732		
		実績	604,054		633,556		653,781		675,464				
	【乖離の要因と対応策の検討】 令和4年度から計画値を下回っている原因は、人材不足により休止している事業所があるためと推察される。 人材不足を解消し、事業所の休止の解消が求められる。												
看護小規模多機能型 居宅介護	件数	計画	1	200.0%	1	100.0%	30	3.3%	2	100.0%	1		
		実績	2		1		1		2				
	給付費	計画	5,187	148.6%	5,190	84.5%	90,813	4.8%	9,577	57.4%	2,748		
		実績	7,707		4,388		4,355		5,496				
	【乖離の要因と対応策の検討】 8期計画では、令和5年度に1事業所を整備する予定でいたが、計画が滞り計画値を下回って推移した。 9期計画においても令和6年中に1事業所整備する予定であるが、運用の開始は、令和7年度以降として給付費の推計を行ったため、令和6年度ほぼ計画どおりに推移している。 ※利用人数が極めて少ないので、少しの変化でも、割合には大きく反映している。												
小 計 （地域密着型サービス）	件数	計画	763	102.0%	808	99.3%	844	92.8%	858	88.9%	380		
		実績	778		802		783		763				
	給付費	計画	1,301,789	89.6%	1,420,312	84.2%	1,514,380	80.8%	1,427,672	87.1%	622,074		
		実績	1,166,605		1,195,791		1,223,431		1,244,148				
	【乖離の要因と対応策の検討】 地域密着型サービス全体としては、計画値をやや下回って推移している。 施設整備の遅れや、人材不足に伴う事業所の休止が主な原因であると推察されるが、全体的にみても、計画値を下回っているものが多い。												

		第8期						第9期				■ 給付費（計画） ■ 給付費（実績） — 件数（計画） — 件数（実績）	
		令和3年度 （対計画比）		令和4年度 （対計画比）		令和5年度 （対計画比）		令和6年度（見込） （対計画比）		令和6年度 （実績）			
施設サービス													
介護老人福祉施設	件数	計画	577	112.7%	577	96.7%	580	95.2%	561	98.8%	277		
		実績	650		558		554						
	給付費	計画	1,863,995	94.5%	1,865,030	96.4%	1,874,184	95.6%	1,879,744	99.6%	936,254		
		実績	1,761,750		1,797,487		1,872,509						
	【乖離の要因と対応策の検討】 ほぼ計画どおりに推移している。 市内全事業所の総定員数に対して、実績件数も適正で空床が多数発生しするなど、供給過剰の兆候はないと考える												
介護老人保健施設	件数	計画	255	102.0%	255	104.7%	255	104.7%	257	105.1%	135		
		実績	260		267		270						
	給付費	計画	816,500	99.9%	816,953	103.1%	816,953	104.1%	847,053	104.7%	443,462		
		実績	815,909		842,677		850,267						
	【乖離の要因と対応策の検討】 ほぼ計画どおりに推移している。 市内全事業所の総定員数に対して、実績件数も適正で空床が多数発生しするなど、供給過剰の兆候はないと考える。												
介護医療院	件数	計画	1	100.0%	1	100.0%	1	0.0%	1	0.0%	0		
		実績	1		1		0						
	給付費	計画	4,794	98.5%	4,797	98.7%	4,797	24.7%	4,853	0.0%	0		
		実績	4,721		4,737		1,186						
	【乖離の要因と対応策の検討】 市内には無い事業所。これまで、住所地特例で1名の利用者があったが、令和5年度から0名になった。9期計画では、1名の利用を見越して推計している。 ※利用人数が極めて少ないので、少しの変化でも、割合には大きく反映するが、保険料の算定に与える影響はほとんど無いものとする。												
小 計 （施設 サービス）	件数	計画	833	109.4%	833	99.2%	836	98.0%	819	100.6%	412		
		実績	911		826		819						
	給付費	計画	2,685,289	96.2%	2,686,780	98.4%	2,695,934	98.0%	2,731,650	101.0%	1,379,717		
		実績	2,582,379		2,644,902		2,642,448						
	【乖離の要因と対応策の検討】 ほぼ計画どおりに推移している。												

		第8期						第9期				■給付費（計画）■給付費（実績） —件数（計画）—件数（実績）	
		令和3年度 （対計画比）		令和4年度 （対計画比）		令和5年度 （対計画比）		令和6年度（見込） （対計画比）		令和6年度 （実績）			
介護予防サービス													
介護予防 サービス計	件数	計画	1,017	100.5%	1,043	103.3%	1,053	108.5%	1,162	101.9%	593		
		実績	1,022		1,077		1,143		1,184				
	給付費	計画	134,242	94.9%	140,453	94.9%	142,301	104.8%	174,023	88.3%	76,861		
		実績	127,364		133,334		149,166		153,721				
	【乖離の要因と対応策の検討】 ほぼ計画どおりに推移している。 8期計画から継続して、件数、給付費ともに増加の傾向。												

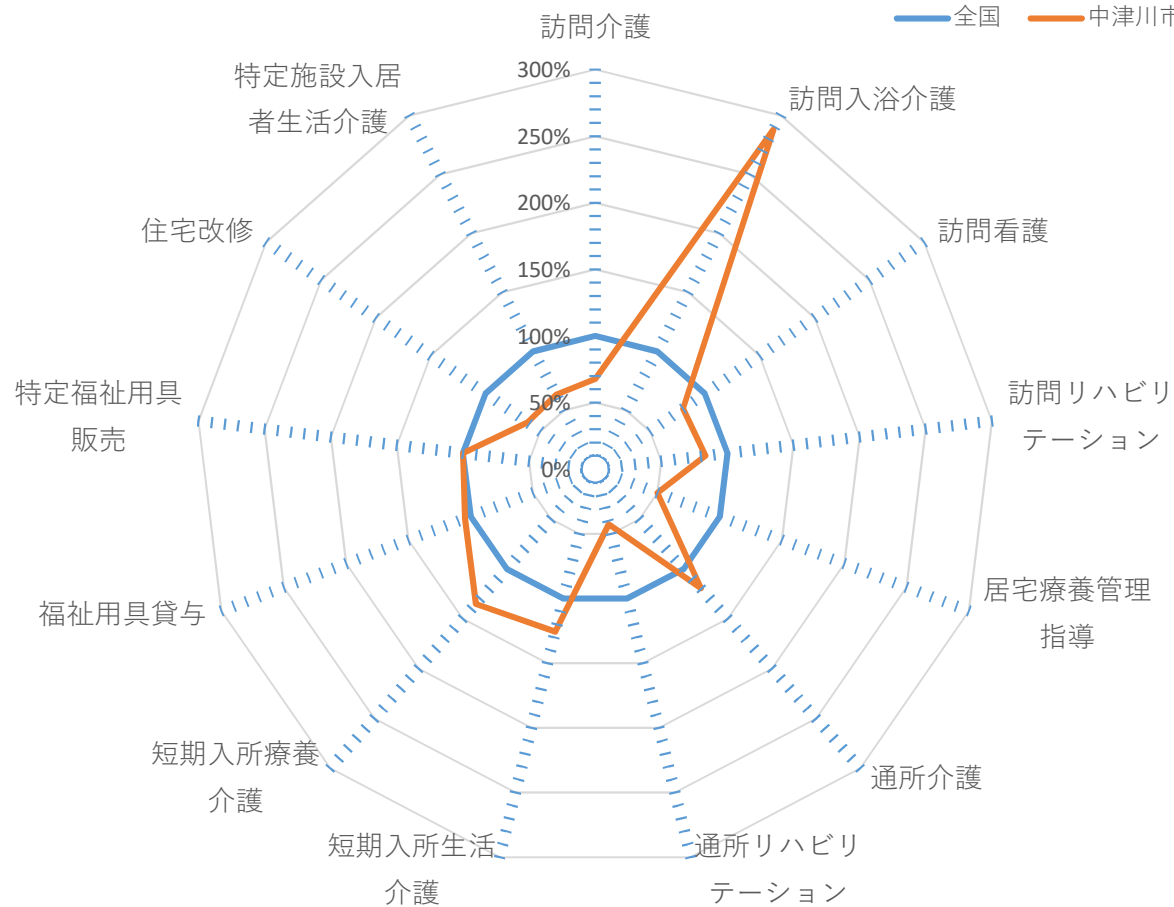
年度	件数（計画）	件数（実績）	給付費（計画）	給付費（実績）
令和3年	1,017	1,022	134,242	127,364
令和4年	1,043	1,077	140,453	133,334
令和5年	1,053	1,143	142,301	149,166
令和6年	1,162	1,184	174,023	153,721



3. 第1号被保険者1人あたり給付費の状況(サービス別)

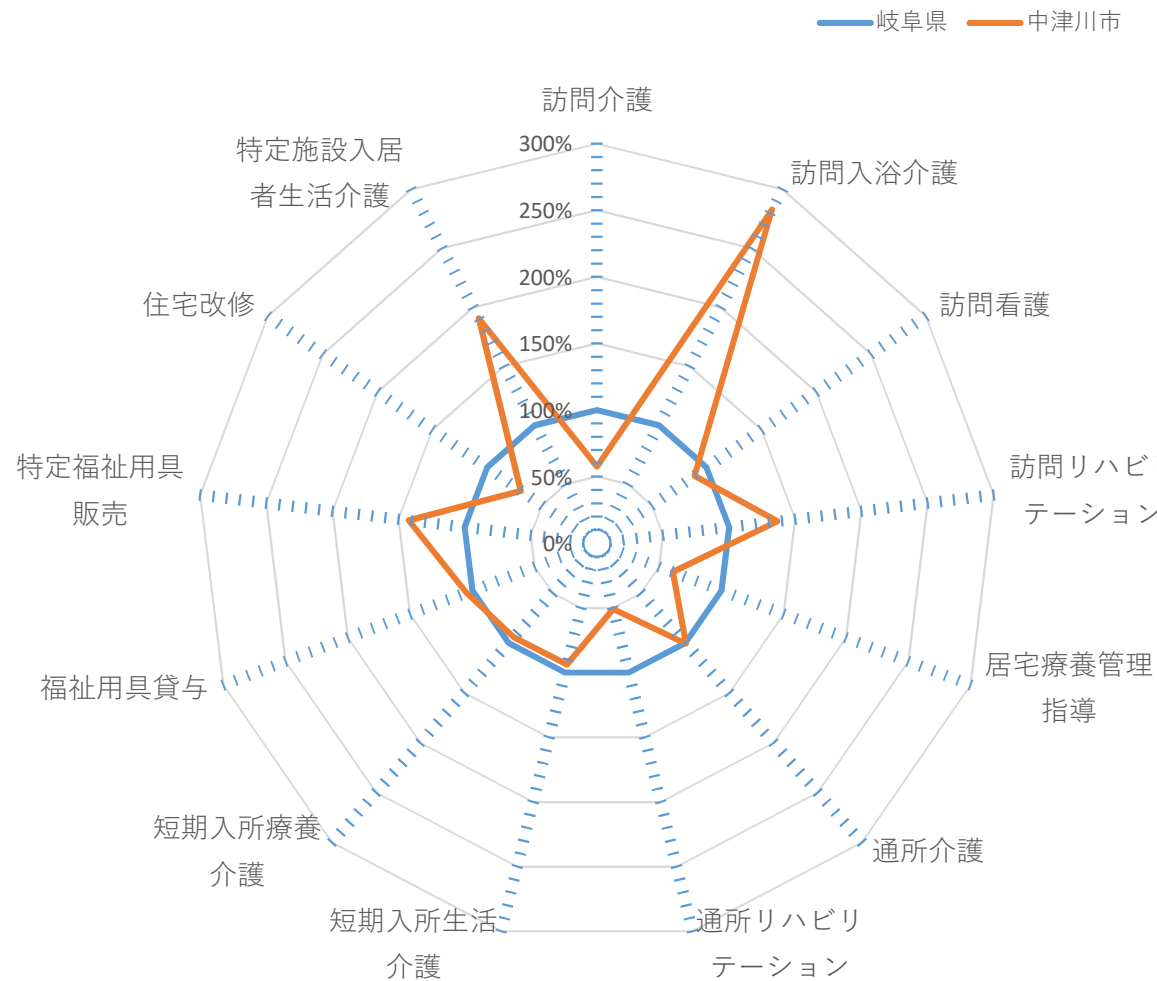
居宅系サービス①

全国平均との比較



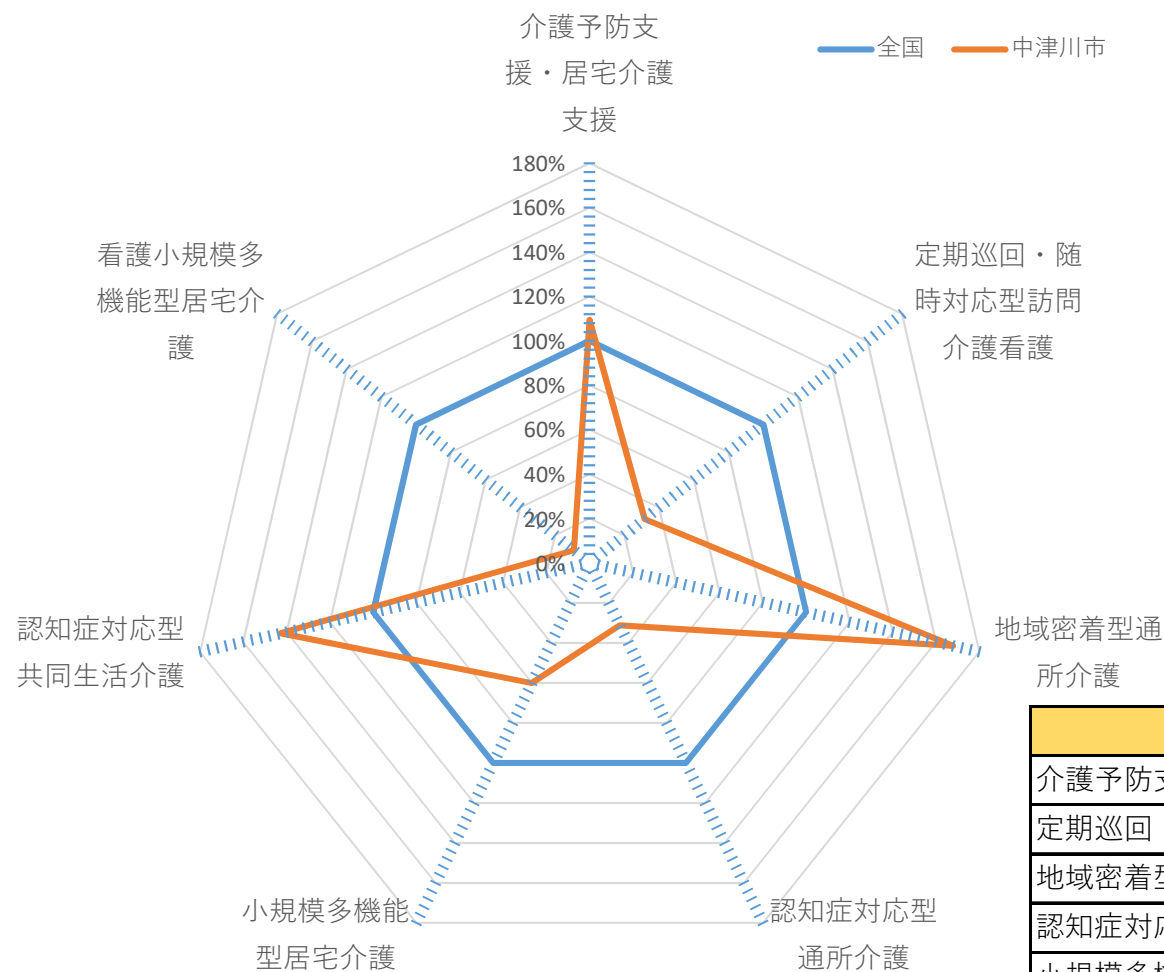
	全国	中津川市
訪問介護	2,363	1,600
訪問入浴介護	115	331
訪問看護	880	705
訪問リハビリテーション	139	116
居宅療養管理指導	396	198
通所介護	2,715	3,246
通所リハビリテーション	965	410
短期入所生活介護	873	1,097
短期入所療養介護	97	131
福祉用具貸与	896	937
特定福祉用具販売	37	37
住宅改修	84	52
特定施設入居者生活介護	1,412	892

居宅系サービス② 岐阜県平均との比較



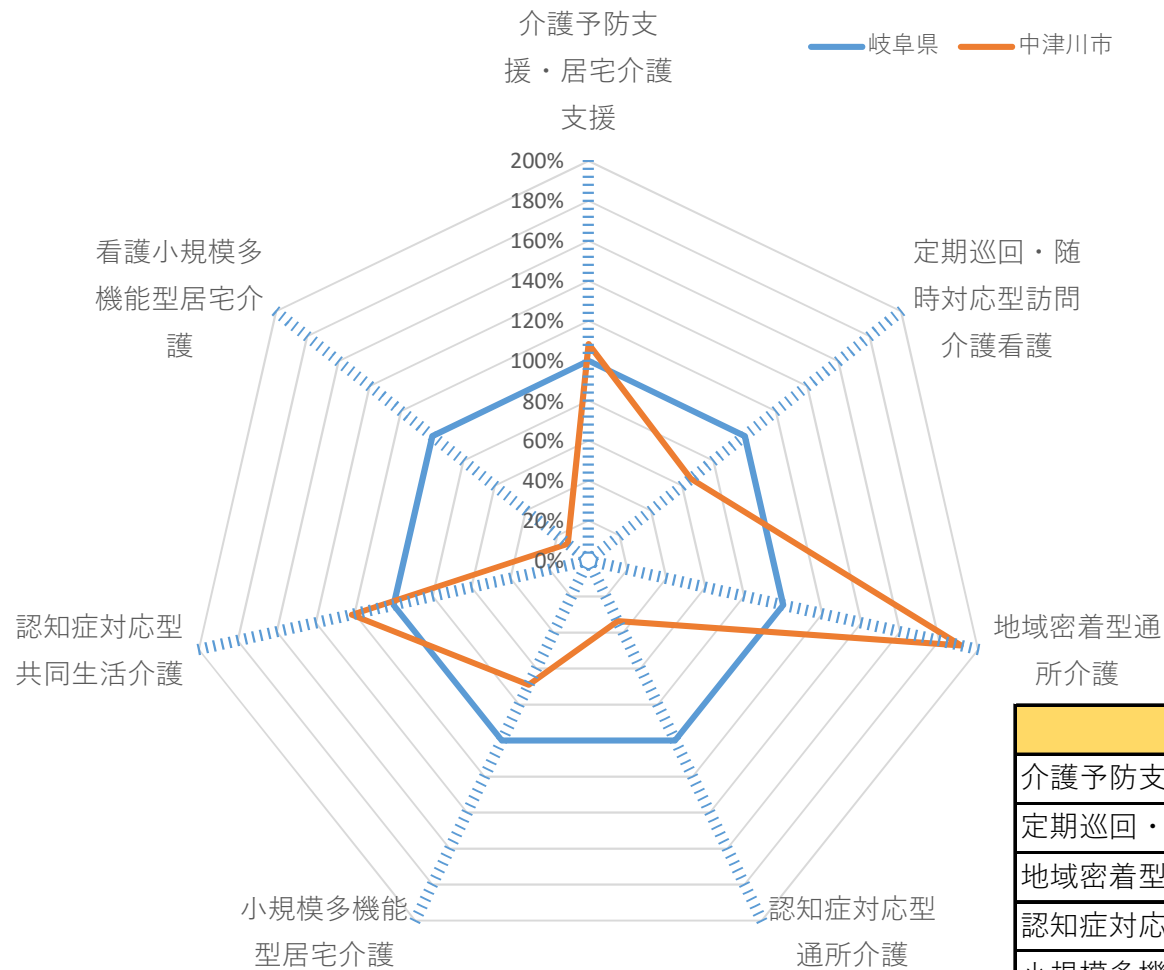
	岐阜県	中津川市
訪問介護	2,777	1,600
訪問入浴介護	117	331
訪問看護	792	705
訪問リハビリテーション	85	116
居宅療養管理指導	325	198
通所介護	3,221	3,246
通所リハビリテーション	805	410
短期入所生活介護	1,171	1,097
短期入所療養介護	139	131
福祉用具貸与	894	937
特定福祉用具販売	26	37
住宅改修	75	52
特定施設入居者生活介護	468	892

地域密着型サービス① 全国平均との比較



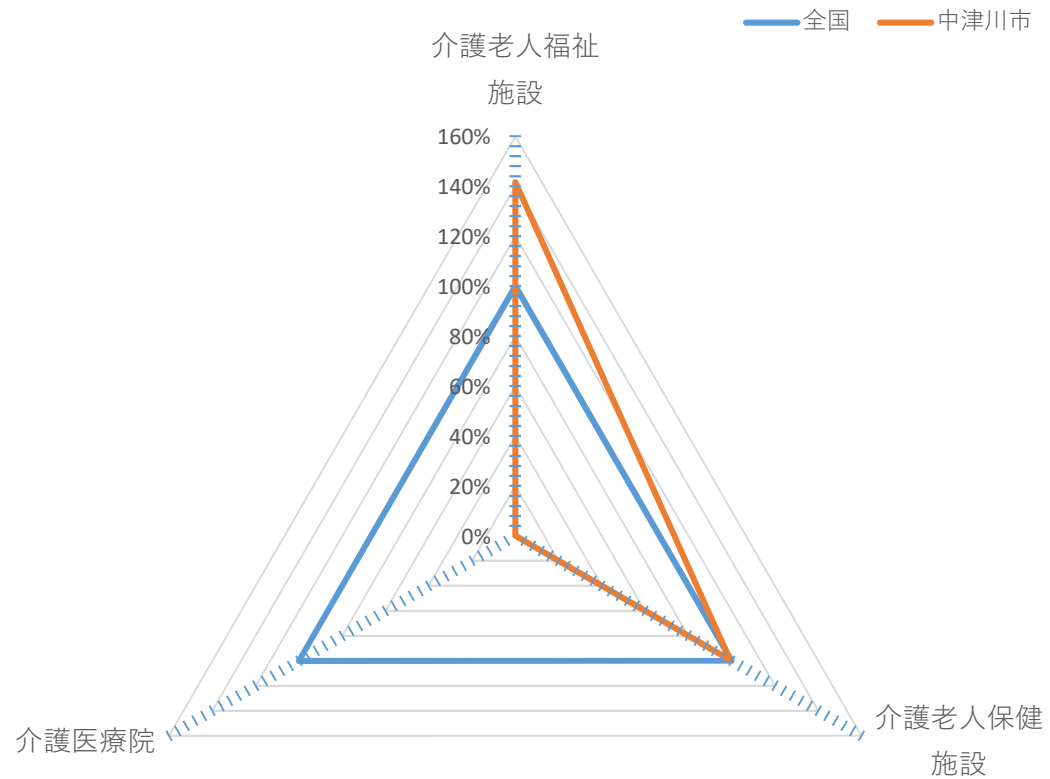
	全国	中津川市
介護予防支援・居宅介護支援	1,350	1,478
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	186	59
地域密着型通所介護	850	1,427
認知症対応型通所介護	154	48
小規模多機能型居宅介護	592	356
認知症対応型共同生活介護	1,554	2,218
看護小規模多機能型居宅介護	155	14

地域密着型サービス② 岐阜県平均との比較



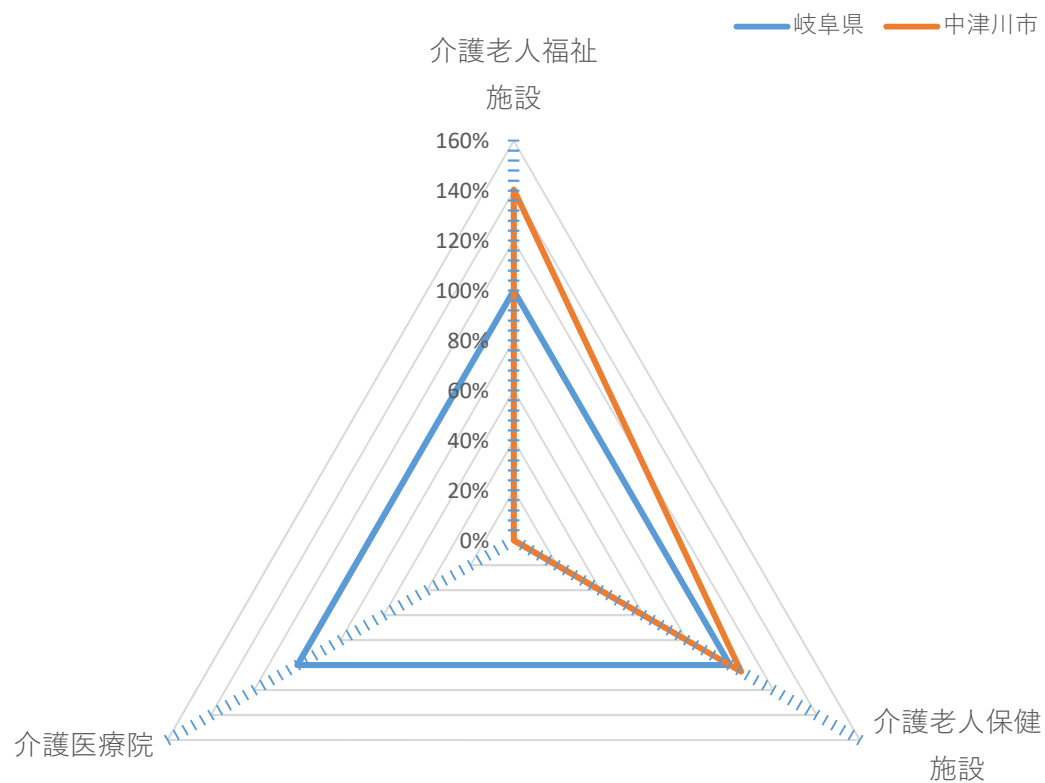
	岐阜県	中津川市
介護予防支援・居宅介護支援	1,364	1,478
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	90	59
地域密着型通所介護	747	1,427
認知症対応型通所介護	143	48
小規模多機能型居宅介護	516	356
認知症対応型共同生活介護	1,826	2,218
看護小規模多機能型居宅介護	105	14

施設系サービス① 全国平均との比較



	全国	中津川市
介護老人福祉施設	4,298	6,084
介護老人保健施設	2,802	2,784
介護医療院	486	0

施設系サービス② 岐阜県平均との比較



	岐阜県	中津川市
介護老人福祉施設	4,334	6,084
介護老人保健施設	2,649	2,784
介護医療院	269	0